

地藏堂(松行院の地藏)



「地藏堂」は、県道高森線(県道 28 号線)のバス停「寺中」から北へ 100 ㍓ ほど入った、「寺中公民館」の隣にあります。

現在の地藏堂は昭和 62 年に建て替えられており、堂内には木造の地藏 1 体と石造りの地藏が 2 体、年の神といわれる自然石、そして御幣が安置されています。

ところで、中世期の寺中には、東は現在の田原から、西は下寺中(寺中の下の意)まで含まれていました。そして、田原には「東の伽藍=西念寺」、下寺中には「西の伽藍=西福寺」という寺があったといわれています。「西の伽藍=西福寺」の所在地は、寺中公民館の西 200 ㍓ の所と考えられています。

古文書によると、西の伽藍は天台密教寺院の「葉山山西福寺」で、本尊は、現在津森神宮に合祀されている「十一面千手観世音像」ではないかといわれています。また、現在の地藏堂の位置から考えると、西福寺の境内域は、現在の津森神宮の西側境界までと考えられ、寺域も広がったことが推定されます。境内には天台・真言の高位の地位にある「権大僧正大阿闍梨法印」が住職する「松行院」があって、地藏尊を本尊とする地藏堂という形で所在していたと記されています。西福寺は津森保(地域)の集落の人々の現世利益と来世浄土を願う信仰の中心・護り仏であったと推察されます。

なお、地藏堂の横にある「廻國供養塔」は、書写した法華経を六十六か所の霊場に一部ずつ納める目的で、諸国の社寺を遍歴する行脚僧が建てた供養塔といわれています。益城町では唯一のものです。このことは、西福寺(地藏堂含む)が勢力を持った大きな寺院であった証しとも考えられます。

参考文献：『益城町史 通史編』

BABY

わが家の天使 こんにちは赤ちゃん



にしおか つばさ
西岡 翼 くん

(広崎 4 町内)

1 歳 2 か月になりました。ごはんをいっぱい食べて、つばさらしく、のびのびと成長してね。

パパ 誠さん ママ かおりさん



もりもと あつし
森本 篤 くん

(五 楽)

1 歳になり毎日元気いっぱいの篤♡ 篤の可愛い笑顔が大好きだよ♡ 生まれてきてくれてありがとう♡

パパ 貴史さん ママ 莉加さん

MAIL

ご意見・ご感想 の紹介コーナー



昨年、益城町保健福祉センターで 500 円健診を受け、健康を省みるアドバイスを頂き、健診の重要性を痛感しました。
広崎 渡邉友子



いよいよ 3 月で退職。38 年勤務した職場。悔いが残らないように最後まで頑張ります。3 月 31 日 17:15。どういう気持ちで迎えるのか。今から心おだやかに迎えたいと思います。
P.N パグちゃん



今年も“広報ましき”を見て、いろんなイベントに参加したいと思っています。2016 年も元気でがんばりますよ。
P.N お花大好き



Good Job!! にクイズを出題している富田さんが載っていて驚きました。いつもテレビで見ている人が益城なんて嬉しい!! タレントだと思っていたらクイズクリエイターという職業で二度驚きました。少し気になる方だったので知れて良かったです。馬水 武田さとみ